

仙台高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)	授業科目	科学技術特論
科目基礎情報					
科目番号	0002		科目区分	専門 / 選択	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 1	
開設学科	情報電子システム工学専攻		対象学年	専1	
開設期	集中		週時間数		
教科書/教材	なし				
担当教員	奥村 俊昭, 和泉 諭				
到達目標					
先端の科学技術に関する討論に積極的に参加して講師等とのコミュニケーションをとり、知識の幅を広げられるよう努力できる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
講演内容に関する考察・意見交換	講演会に積極的に参加し、講師との意見交換ができる。		講演会に積極的に参加できる。		講演会に積極的に参加できない。
先進技術の理解	先端技術課題について理解を深め、自身の研究活動などに生かすことができる。		先端技術課題について理解を深めることができる。		先端技術課題について理解を深めることができない。
調査研究	講演内容をもとに調査研究を行い、周辺技術や研究について説明できる。		講演内容をもとに調査研究を行うことができる。		講演内容をもとに調査研究を行うことができない。
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	本講義は、学生に先端の技術課題について触れる場を設けることが目的である。国内外で活躍する科学技術者や本校教員により、自然科学、工学、産業界の最新の成果や技術、先端技術の礎となっている科学技術の歴史などを講演する。				
授業の進め方・方法	技術社会や科学分野で近年大きな話題となっている分野を中心に講演を実施する。その後、講演に関する周辺動向についてグループにより調査研究を行い、その発表を通して理解を深める。成績評価については事後レポートと成果物、発表表により行う。 事前学習：講演のテーマについて調査し、疑問点などを抽出する。 事後学習：調査発表の準備および事後レポートに取り組む。				
注意点	講義において活発な討議や質問を積極的に行おうとする意識が必要である。自分の専門外の内容にも興味を持ち、知識の幅を広げることが大切である。 本授業は集中講義であるため、講演内容や授業計画については講演予定者と都度相談して決める。				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンスと全体説明	授業全体で学ぶことを理解できる。	
		2週	科学技術に関する講演(1)	担当者による講演を聞き、その内容を理解し考察できる。	
		3週	科学技術に関する調査研究(1-1)	講演(1)に関連した調査研究をグループで行う。	
		4週	科学技術に関する調査研究(1-2)	講演(1)に関連した調査研究をグループで行う。	
		5週	科学技術に関する調査発表(1)	2週間で行った調査研究について説明できる。	
		6週	調査発表(1)まとめ	調査発表(1)をもとに、まとめを行う。	
		7週	科学技術に関する講演(2)	担当者による講演を聞き、その内容を理解し考察できる。	
		8週	科学技術に関する調査研究(2-1)	講演(2)に関連した調査研究をグループで行う。	
	2ndQ	9週	科学技術に関する調査研究(2-2)	講演(2)に関連した調査研究をグループで行う。	
		10週	科学技術に関する調査発表(2)	2週間で行った調査研究について説明できる。	
		11週	調査発表(2)まとめ	調査発表(2)をもとに、まとめを行う。	
		12週	科学技術に関する講演(3)	担当者による講演を聞き、その内容を理解し考察できる。	
		13週	科学技術に関する調査研究(3-1)	講演(3)に関連した調査研究をグループで行う。	
		14週	科学技術に関する調査研究(3-2)	講演(3)に関連した調査研究をグループで行う。	
		15週	科学技術に関する調査発表(3)	2週間で行った調査研究について説明できる。	
		16週	調査発表(3)まとめ	調査発表(3)をもとに、まとめを行う。	
後期	3rdQ	1週			
		2週			
		3週			
		4週			
		5週			
		6週			
		7週			
		8週			
	4thQ	9週			
		10週			
		11週			

		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
		事後レポート	質疑応答・プレゼンテーション	合計	
総合評価割合		90	10	100	
基礎的能力		0	0	0	
専門的能力		30	0	30	
分野横断的能力		60	10	70	